

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	宮崎県	市町村名	宮崎市	地区名	宮崎市 中心市街地地区	面積	330 ha
計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度				

<p><b>目標</b>                  ~ 文化的施設や魅力ある商業施設による賑わいと、花や緑の潤いがある中心市街地形成による必要不可欠な場の実現 ~</p>	
<p><b>大目標：</b></p>	
目標 1	都市機能の高質化と良好な都市景観の形成および回遊性の向上により、中心市街地の賑わいを創出する。
目標 2	中心商業地全体での情報発信やイベント開催などソフト的取組みを推進し、商業の活性化を目指す。
目標 3	安全な歩行空間の確保など安全・安心で快適な都心居住環境の向上を目指す。
目標 4	中心市街地へのアクセス向上、安全で快適な歩行者・自転車交通環境の整備など中心市街地の活力を支える交通体系の形成を目指す。
<p><b>目標設定の根拠</b></p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地地区は宮崎市民の生活の中心であるとともに、宮崎県の広域的な行政・経済・文化・情報等の都市機能の中心として発展を遂げてきた地区であるが、近年のモータリゼーションの進行やそれに伴う大型住宅団地、大規模店舗の郊外立地、居住人口の減少、高齢化等の要因により本地区の活力が低下しており、その再生が急務となっている。</li> <li>こうした状況の中、中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進を図るため、平成10年度には『夢を育むみんなの街』をコンセプトとした宮崎市中心市街地活性化基本計画（平成11年度には地区別計画）を策定した。</li> <li>中心市街地活性化基本計画に関しては、郊外部での大規模商業施設立地等、策定当時と中心市街地を取り巻く環境が大きく変化していることから、平成17年に抜本的見直しを行い、平成19年5月に新たな基本計画が内閣総理大臣の認定を受けた。</li> <li>当地区ではまちづくり団体が市民参加のまちづくりの取組みを行っており、平成16年度からは通りの植栽活動やイベントを開催するなど、まちづくりの気運が盛り上がっている。</li> <li>平成18年には宮崎市中心市街地地区都市再生整備計画（1期計画）を策定し、施設整備などのハード事業やまちづくり活動の支援などのソフト事業を実施した。</li> </ul> <p>課題</p> <p>まちづくりの経緯及び1期計画の事後評価の結果を踏まえ、都市機能の高質化と安全・快適な都市空間創出による中心市街地の活性化が最大かつ喫緊の課題である。</p> <p>中心市街地内での賑わい創出のため、既存施設の効果的な活用や、イベント事業等の継続的な支援、歩行者に配慮した高質な歩行空間の整備等により、人が集まる場所や仕掛けづくりを行う必要がある。</p> <p>中心となる商業機能を都市の様々な機能全体の中で位置づけ、商業機能とその他の都市機能を有機的に結びつける。その上で、テナントミックスを考慮し商店街のコンセプトにあった店舗誘致を推進していく必要がある。</p> <p>中心市街地活性化にとっては、来訪者の増大とともに、地域住民の活力向上が不可欠である。このため、高齢社会や環境負荷軽減、安全・安心なまちづくり等への配慮により定住魅力の向上を図り、地域コミュニティの再生、商業の活性化につなげていく必要がある。</p> <p>中心市街地への円滑な交通アクセス確保、及び地区内移動の円滑化・快適性向上など、交通環境の改善を図る必要がある。</p> <p>将来ビジョン（中長期）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第4次宮崎市総合計画では、中心市街地地区は活力ある地域経済社会の確立、歩いて暮らせる生活空間の創出、美しい都市空間の創出を推進し、多くの市民・米街者が中心市街地の様々な機能を享受することができる地区として位置付けられている。</li> <li>宮崎市都市計画マスタープランでは、中心市街地の活力・魅力づくりのため、高次商業・業務機能や情報機能の充実を図るとともに、良好な都市景観の形成、あらゆる世代の人々が交流できる場の形成や地域文化の振興、都心居住の促進、都市防災機能の強化などが基本方針として設定されている。</li> <li>中心市街地活性化基本計画では、コンセプトとして『夢を育むみんなの街』=「いろいろな人が様々な目的（=夢）をもって中心市街地を訪れ、思い思いの時間を過ごすことができる（=育む）みんなにとって必要不可欠な場所として在り続ける」を掲げ、「個性や魅力にあふれ人が住まい・集うまちづくり」、「様々な目的の人が満足できる楽しみ憩える商業を核とした空間の形成」、「まちなかの活力を支え人と環境にやさしい交通体系の形成」、「市民活動・文化活動を通じた多世代交流によるにぎわい創出」を基本目標として設定している。</li> </ul>	

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
休日自転車・歩行者通行量	人 / 12h	当地区内の主要商店街の自転車及び歩行者の通行量	商業の魅力や街の快適性、都市景観、回遊性の向上による人・自転車通行量を指標とする。来街者の現状維持を見込む。	65,000	平成22年度	65,000	平成27年度
空き店舗数	店	地区内商店街における空き店舗数	中心市街地の賑わい創出・商業の活性化による空き店舗数の減少を指標とする。空き店舗支援等により空き店舗数の減少（空店舗の解消）を見込む。	138	平成22年度	120	平成27年度
居住人口	人	都市再生整備計画区域内の居住人口（住民基本台帳）の増減	安全・安心で快適な都心居住環境の向上による居住人口の増減を指標とする。良好な景観形成や安全な歩行空間の確保による居住環境の向上により、中心市街地の人口増加傾向を維持する。	20,715	平成22年度	21,000	平成27年度
市民満足度	—	アンケート調査に基づく、従前の結果と比較した中心市街地活性化に関する市民満足度	各種整備計画の一体的推進による「中心市街地活性化に関する市民満足度」を指標とする。まちの魅力向上により、満足度の上昇（毎年0.03ポイント）を見込む。	2.81	平成21年度	2.99	平成27年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>整備方針 1 (都市機能高質化と良好な都市景観形成及び回遊性向上による賑わいの創出)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者に配慮した質の高い歩行空間を整備し、来街者の回遊性を高める。</li> <li>・商店街の良好な景観形成と魅力アップのため、質の高い施設整備を行う。</li> <li>・まちなかの緑化に取り組む市民団体を支援し、都市緑化・景観の向上・にぎわい再生に繋げる。</li> <li>・地域住民との協働により景観に関するルールづくりを行い、景観の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路事業(基幹事業、関連事業)、道路(電線共同溝)</li> <li>・街路事業(基幹事業、関連事業)、道路事業(基幹事業、関連事業/宮崎市、宮崎県)</li> <li>・高松通線(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・宮崎駅西口複合交通センター高次都市施設(基幹事業/高次都市施設)</li> <li>・オータム・フラワー・ウィーク事業(効果促進事業)</li> </ul>
<p><b>整備方針 2 (ソフト的取り組み推進による商業の活性化)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地の空き店舗に出店する、商店街のコンセプトに合う店舗に対して集中して支援を行うことにより、魅力ある商店街の形成を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗支援事業(提案事業)</li> <li>・高松通線(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・レンタサイクル事業(関連事業)</li> <li>・まちなかプレイパーク事業(関連事業)</li> <li>・よってんプラザ運営事業(関連事業)</li> <li>・ITを活用した情報提供事業(関連事業)</li> <li>・中心市街地イベント事業(関連事業)</li> <li>・中心市街地憩いの空間創出支援事業(提案事業)</li> </ul>
<p><b>整備方針 3 (安全・安心で快適な都心居住環境の向上)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来街者や居住者が安全かつ快適に回遊できるよう、バリアフリーや景観に配慮した高質な歩行空間を整備する。</li> <li>・各種都市機能の充実や良好な景観形成等により、まちの定住魅力を向上させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高松通線(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> </ul>
<p><b>整備方針 4 (交通環境改善整備による中心市街地の活力を支える交通体系の形成)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地へのアクセス向上のため、道路の整備改善を行うとともに、来街者の利便性向上のため公共駐車場の整備を行う。</li> <li>・民間活力の導入により整備するJR宮崎駅西口の拠点施設の一部にバスセンターを整備し、鉄道・バス・自動車の交通結節機能を高め公共交通機関の利便性向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路事業(基幹事業、関連事業)、道路事業(基幹事業、関連事業/宮崎市、宮崎県)</li> <li>・高松通線(基幹事業/高質空間形成施設(緑化施設等))</li> <li>・宮崎駅西口複合交通センター高次都市施設(基幹事業/高次都市施設)</li> </ul>

**その他**

**事業終了後の継続的なまちづくり活動**  
 当地域では特定非営利活動法人(NPO法人)やTMOを中心に、商店街が主体のまちづくり団体が活動を行っており、これらの団体と協働してまちづくりを進めていく。

**良好な景観形成を図るための方策について**  
 宮崎市では美しい自然と情景につつまれた「景観都市」を目指しており、中心市街地地区は本市の景観の骨格をなす「3つの景観軸」のうち、「道路景観軸」と「河川景観軸」の2つを含む地区として、2箇所を重点景観形成地区(大淀川地区、高千穂通り地区)に位置付け、良好な景観づくりに努めている。また、現在、景観条例や屋外広告物条例などにより良好な景観への誘導・規制を行っているところであるが、景観法の施行に伴い景観計画を策定し、景観向上への取組みを更に強化している。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	279	交付限度額	111.6	国費率	0.4
---------	-----	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路	道路	川原通線(松山区)電線共同溝	宮崎市	直	L=100m	H23	H25	H23	H25	34	34	34	0	34
	街路	川原通線(吾妻工区)	宮崎市	直	L=493m W=10m	H16	H23	H23	H23	495	61	61	0	61
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設	緑化施設等	高松通線	宮崎市	直	L=330m W=8m	H24	H26	H24	H26	76	76	76	0	76
高次都市施設	複合交通センター	宮崎駅西口複合交通センター	宮崎市	直	A=10,570㎡	H20	H23	H23	H23	4,837	85	85	0	85
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
人にやさしいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										5,442	256	256	0	256

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
地域創造支援事業	空店舗支援事業	宮崎市中心市街地地区	宮崎市	直	中心市街地地区	H23	H27	H23	H27	21	21	21	0	21
事業活用調査														
まちづくり活	中心市街地憩いの空間創出支援事業	宮崎市中心市街地地区	宮崎市	直	中心市街地地区	H26	H27	H26	H27	2	2	2	0	2
合計										23	23	23	0	23

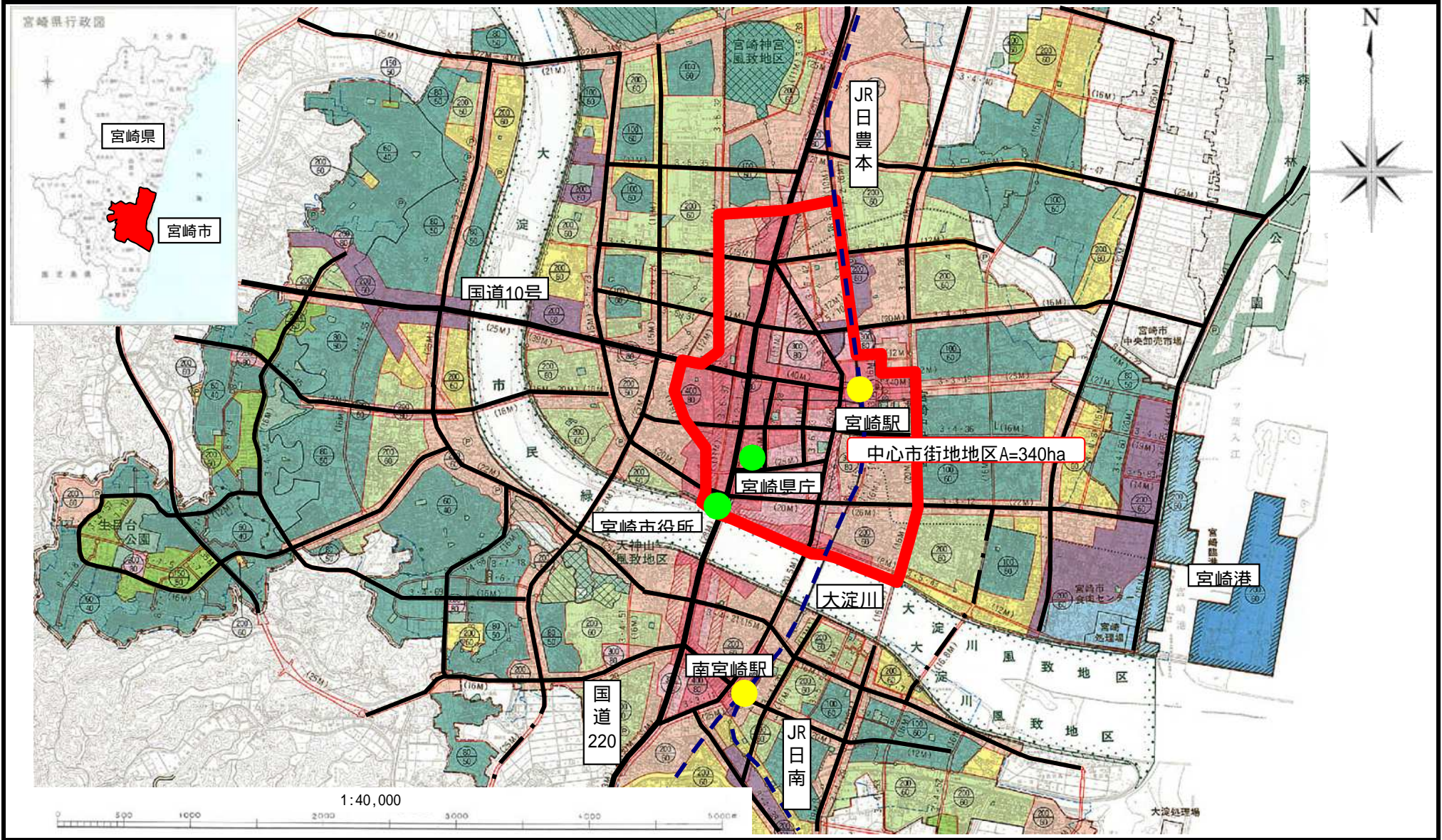
合計(A+B) 279

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
(仮称)宮崎駅西口拠点施設	J R 宮崎駅西口公有地	宮崎商工会議所外共同企業体		A=10,570㎡					H20	H23	5,866
山崎近隣公園再整備事業	宮崎山崎町	宮崎市	国土交通省	A=1.5ha					H23	H25	31
大淀川市民緑地トイレ整備事業	宮崎市	宮崎市	国土交通省	トイレ整備3箇所					H23	H25	34
宮崎市観光スポーツプラザ開設事業	J R 宮崎駅西口公有地	(財)宮崎市観光協会							H23	H23	13
街市を活用した中心市街地の活性化事業	宮崎市中心市街地地区	宮崎市	国土交通省						H24	H26	4
オータム・フラワー・ウィーク事業	宮崎市	宮崎市							H26	H32	9
合計										5,957	



# 都市再生整備計画の区域

みやざきし ちゅうしんしが いちちく みやざきけん みやざきし 宮崎市 中心市街地地区 (宮崎県宮崎市)	面積	340 ha	区域	橘通西1丁目外55町丁目
---	----	--------	----	--------------





みやざきしちゆうしんしがいち みやざき みやざきし  
宮崎市中心市街地地区(宮崎県宮崎市) 整備方針概要図

目標	～文化的施設や魅力ある商業施設による賑わいと、花や緑の潤いがある中心市街地形成による必要不可欠な場の実現～	代表的な指標	休日自転車・歩行者通行量(人/12h)	65,000(平成22年度)	65,000(平成27年度)
			空き店舗数(店)	138(平成22年度)	120(平成27年度)
			居住人口(人)	20,715(平成22年度)	21,000(平成27年度)

